

伯耆町図書つうしん No.34

溝口図書館 Tel 62-0717・Fax 63-0070 岸本公民館図書室 Tel 68-3617・Fax 39-8017



第61回 読書週間 2007.10.27~11.9

「君と読みたい本がある」

終戦の2年後の1947(昭和22)年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っていると、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。

第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から1週間であるのにならったものです。各地で講演会や本に関する展示会が開かれたり、読書運動を紹介する番組が作られました。いまの10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)になったのは、第2回からです。

それから60年が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらおうきっかけとなることを願っています。



図書館・図書室

今月の特集

「短歌・俳句」

文字数の制限や、約束ごとがある中で表現するのは難しそうですが、日本は、和歌に始まり、俳句、川柳と独自の文化をはぐくんできました。七五調・五七調にはリズム感があり、日本人の私たちにとてもなじみやすいリズムだと思います。

文章でもない詩でもない、短い言葉に思いをこめてみませんか。

溝口図書館

《漱石さんの俳句 -私の好きな五十選-》

大高翔/著
実業之日本社

夏目漱石が詠んだ俳句2500句余りの中から50句を選び、著者なりに、よみ解いていきます。

そこから垣間見れる漱石の姿とは…

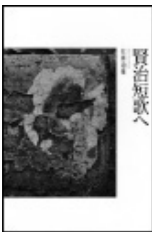


《賢治短歌へ》

佐藤通雅/著
洋々社

宮沢賢治の青春期・青年期の主な表現形式であった短歌。

賢治がどのような状況の中で短歌を詠んだのかを、年代ごとに追いながら解説してあります。



《ライオンのよいいちにち》

あべ弘士/【作】
俊成出版社

ライオンのお父さんは、子どもたちをつれてさんぽに出かけます。そして一日のおわりに今日も俳句をひねります。

シリーズ3巻まであります。

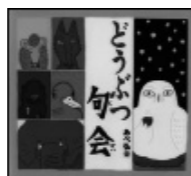


岸本公民館 図書室

《どうぶつ句会》

あべ弘士/さく・え
学研

フクロウの雪野袋さんの句会は、だじゃれ句会やくいしんぼう句会など、動物たちの個性豊かな俳句がいっぱいです。動物たちと一緒に楽しい俳句をつくってみませんか？



《言葉の歳事記 36のテーマで俳句力アップ》

權未知子/著
日本放送出版協会

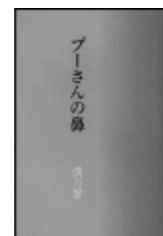
俳句を詠む際によく用いられる言葉・用いてみたい言葉の由来・意味、また句作の注意点などを実作例を紹介しながら解説したものです。



《プーさんの鼻》

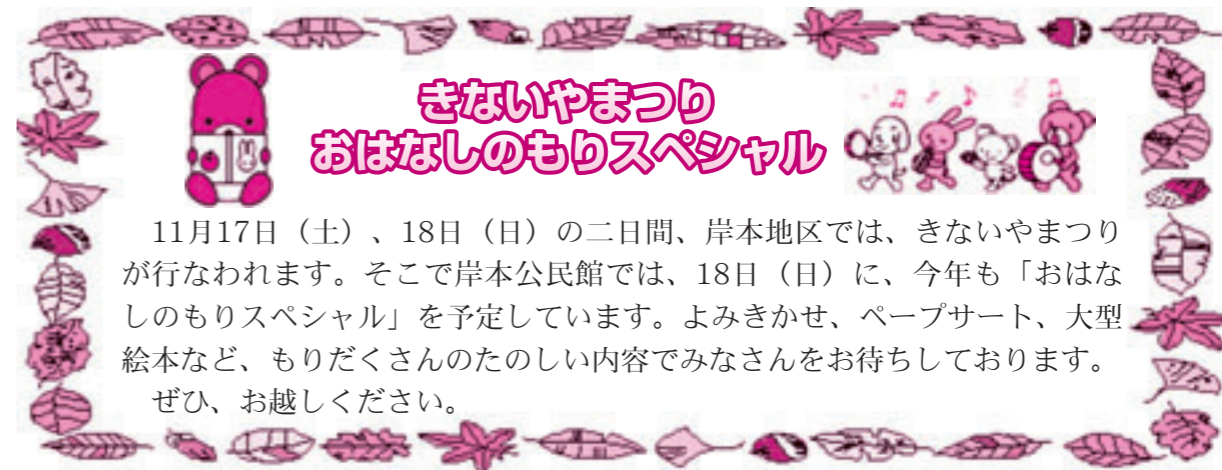
俵万智/著
文藝春秋

子どもを身ごもり、出産子育てしている今の気持ち、あふれ出した感情がぎゅっと詰め込まれています。子どもの初めての一步の驚きを逃さずに三十一文字に刻み、そして愛しい人との出会いに感謝してつくられた歌集です。



おしらせ

岸本公民館図書室から



きないやまつり おはなしのもりスペシャル

11月17日(土)、18日(日)の二日間、岸本地区では、きないやまつりが行なわれます。そこで岸本公民館では、18日(日)に、今年も「おはなしのもりスペシャル」を予定しています。よみきかせ、ペープサート、大型絵本など、もりだくさんのたのしい内容でみなさんをお待ちしております。ぜひ、お越しください。

■ 図書館カレンダー 11月

■ は休館日です

● 溝口図書館 ●							● 岸本公民館図書室 ●						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30		25	26	27	28	29	30	

溝口図書館

一般書

- ◆ そのまんま日記 東国原英夫/著
- ◆ あなたがここにいて欲しい 中村 航/著
- ◆ 日本語の逆襲 鈴木輝一郎/著
- ◆ 数で考えるアタマになる ジョン・アレックス/著
- ◆ 被告人、前へ。 阿曾山大噴火/著

帆かけ舟、空を行く

クエンティン・ブレイク/作 評論社
イゾベルとニコラスは砂浜でこわれた舟を見つけました。舟を直して乗りこむと舟がすべりだし大空へと舞い上がりました。舟は羽根を撃たれた鳥を乗せ、いじめられている子どもを乗せ、戦場で苦しむお母さんと赤ちゃんを乗せなおも大空へと行きます。



児童書

- ちいさいちゃん ジェシカ・ミザウ/さく
- ぐるりんぱつ まつおようこ/しゃしん なかのひろみ/ぶん
- はちゃめちゃ・ぶたさん サリー・クラブツリー/作
- わらのうし ウクライナの昔話 内田莉莎子/文

※その他にも新着図書が入っています。また、新着図書一覧表を図書館・図書室のカウンターに置いています。ご利用下さい。

新着図書情報

岸本公民館図書室

一般書

- ◆ 地球動物記 岩合 光昭/著
- ◆ おひとりさまの老後 上野千鶴子/著
- ◆ ハッピーエンドにさよならを 歌野 晶午/著
- ◆ 挑戦巨大外資 上・下 高杉 良/著
- ◆ 渾身 川上 健一/著

週末 田舎暮らし術

成美堂出版編集部/編者 成美堂出版
田舎暮らしの原点は自給自足、すべて手づくりから始まります。薪炭の材料のきりだし、山菜の採取、米、野菜づくりのコツがもりだくさんです。自然を肌で感じ、季節を自然から知って、温もりのあるやさしさにふれ、和んでみませんか。



児童書

- ◆ ぴよんたのたいそう ルースティルデン/さく
- ◆ おかあさんのパンツ3 山岡ひかる/作
- ◆ まめうしのびっくりなあき あきやまだし/作・絵
- ◆ だっこだっこのねごさかな わたなべゆういち/作・絵
- ◆ くまこちゃんのみずたまはんかちなかやみわ/さく・え